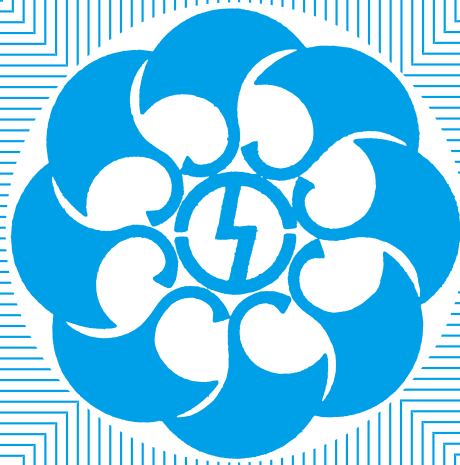


# 会報

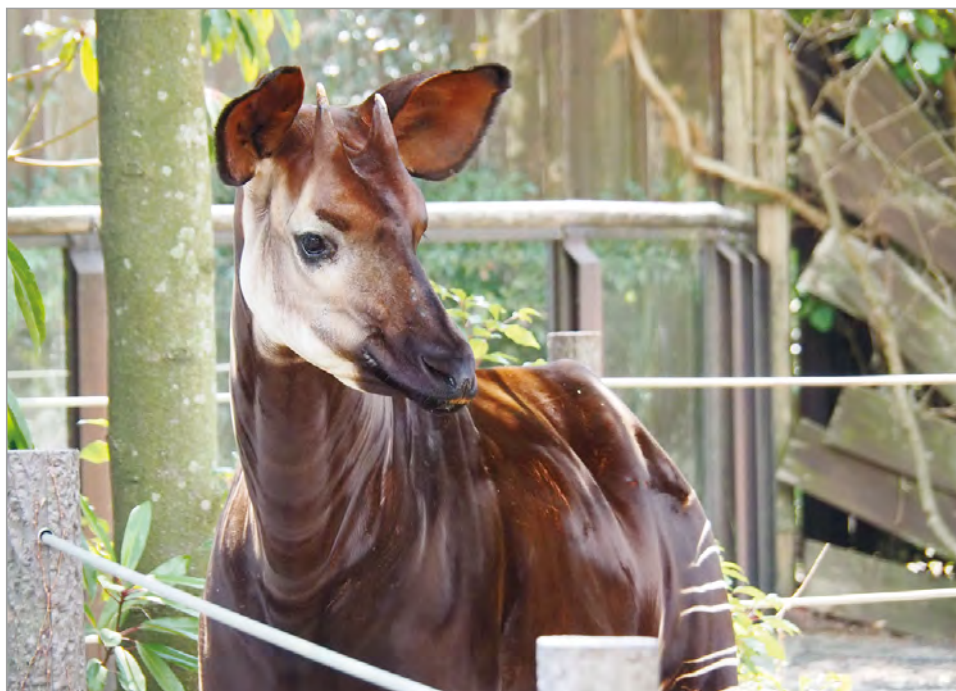


一般社団法人  
神奈川県空調衛生工業会

第149号

## 〔オカピ〕

ズーラシアにて撮影



写真提供：株式会社光電社 鈴木 貴将氏

## 目 次

有井会長が国土交通大臣表彰を受賞	1
令和6年度技術研修見学会	技術委員会 2
関東地方整備局による「令和6年度入札契約制度説明会」開催	2
横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練	安全委員会 3
令和6年度 第1回研修会開催	研修委員会 4
(一社)日本空調衛生工事業協会 関東支部連絡協議会	5
定例理事会議事報告 (令和6年7月・9月・10月・11月)	5
令和6年度意見交換会実施報告	6
藤沢工科高等学校との連携事業	7
令和6年度 横浜市優良工事表彰式	10
(公財)横浜市建築保全公社 令和6年度優良工事施工者及び優良現場代理人表彰式	10
親睦会報告	11
新会員紹介	12
会員に関わるお知らせ	12
今後の行事予定／編集後記	

## 有井会長が国土交通大臣表彰を受賞

令和6年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰式が7月10日に国合同庁舎3号館国土交通省共用大会議室で執り行われ、有井会長が受賞されました。

建設事業関係功労者は、建設事業に携わり、その推進にあたって顕著な功績がある等、他の模範として推奨に値する個人又は団体を表彰するもので、今年度は個人235名、団体3団体が受賞されました。

有井会長は、受賞について理事をはじめ会員皆さんの協力と社員がしっかり会社を守ってくれたことで協会活動に力を入れることができたこと、関係者への感謝を述べるとともに、空気・水・エネルギーで環境に携わる業界の存在意義を今後も高めていきたいとの抱負を語りました。

この度の有井会長の受賞を糧に、当工業会としても、会員や地域の皆様のご支援をいただきながら、一層の地域社会貢献に邁進いたします。

なお、当工業会からの国土交通大臣表彰の受賞者は、平成24年度の前会長川本守彦氏の受賞に続き7人となりました。



# 令和6年度 技術研修見学会

## ～特許機器株式会社 Tokyo Study Port～

### 技術委員会



技術委員会主催の「令和6年度技術研修見学会」を令和6年9月24日(火)に、東京都千代田区にある「特許機器株式会社 Tokyo Study Port」において実施し、会員19名、事務局、報道各1名の計21名が参加しました。

見学会では、まず、基礎知識として、機械振動の発生のメカニズムや防振（機器からの振動を金属スプリングやゴム等の弾性体で支持すること

で床へ伝搬する振動を絶縁（軽減）すること）の仕組み、各種防振材の特徴などを学び、特に、機器の設置に関わる工事業者として知っておくべき防振装置の設置方法をポンプ、エアコン、GHPなど具体的事例で学びました。

後半は、具体的に各種振動を体験しながら防振の仕組みを探究しました。

地震領域では、地震の発生メカニズムや設備機器の被災事例を通して最適な地震対策が紹介され、音響領域では、振動と振動に起因する音の関係を学習し、体感領域では、振動体感装置を使って、防振対策に使用される制振装置の効果を具体的に確かめることができました。

最後に、見学者の受入れをいただき、懇切丁寧にご対応いただきました特許機器株式会社の皆様へ深く感謝申し上げます。

#### ※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
1. 防振ゴムの劣化による振動発生の考え方と更新について	設置環境や、設置対象機器においても考慮の差がでてきますので一概にはご回答が難しい次第でございます。 また、弊社での把握事例も少ないのが実情となります。
2. 合成ゴム製品の環境負荷とリサイクルについて	弊社ではなるべくゴム製品を製作する上でのリサイクル・廃棄はしないよう製造・販売を必要数分のみとしております。
3. 防振技術の今後の展望について	今後に関しては、半導体工場や6G・生成AI向けのデータセンター案件・都市部の再開発案件など、物件規模が複雑かつ・大規模になっているように認識しております。 その為、設備機器は高効率・大型化が進み、防振の重要性・知識が不可欠になると考えております。

## 関東地方整備局による 『令和6年度 入札・契約制度説明会』



国土交通省関東地方整備局による「令和6年度入札契約制度・円滑施工確保対策説明会」を令和6年8月5日(月)午後2時から神奈川県空調衛生工業会4階会議室及びオンラインで開催しました。

この説明会は、情報の共有化と円滑な事業運営の推進を図るため、毎年、当工業会と一般社団法人 神奈川県電業協会とが共同開催しているもので、今回は、会場に5名、オンラインで23名、合わせて28名が受講しました。

説明会は、冒頭、主催者を代表して神奈川県電業協会の山口会長があいさつをし、引き続き、関東地方整備局営繕部技術・評価課の中間和洋課長より、次のテーマで講演をいただきました。

- 1 営繕工事における働き方改革の主な取組
- 2 営繕工事における円滑な施工確保に向けた取組
- 3 競争参加資格申請書作成時の留意事項

国の直轄事業における新たな取組は、その後地方自治体の施策に波及していくことも多いため、国・地方に関わらず、公共事業全般を知る機会になりました。

## 横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練行われる 安全委員会



市庁舎における訓練

令和6年9月25日(木)に「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」に基づき、災害時の迅速な防災拠点の確保に向けた即時出動訓練が、横浜市と出動協定をしている建設6団体の横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、神奈川県中小建設業協会横浜支部、当神奈川県空調衛生工業会の即時出動者・バックアップ会員が出動し、特に震災時の重要な拠点となり、中心的な役割を果たす市庁舎をはじめ区庁舎、消防署、病院等で実施されました。

横浜市指定の52施設が訓練の対象となり、当工業会から、即時出動会員、バックアップ会員55社が訓練に参加しました。

当日は、出動者及び施設管理者が一堂に会し、事前に用意した必要事項チェックシートをもとに、発災時の参集場所や施設に関する図面の保管場所、想定される被害への対応等の重要事項を確認しました。

訓練は、各出動者の協力のもと滞りなく終了しました。

### 今回の「横浜市震災時即時出動訓練」に参加し、ご協力をいただいた会員会社

#### ◎即時出動会員およびバックアップ会員（55社,95名）

アクアテック(株)、(株)アクトエンジニアリング、(株)朝日工業社、アトム冷熱工業(株)、(株)稲垣冷熱、(株)MK設備設計、エルゴテック(株)、神奈川総合設備(株)、(株)金子工業所、川本工業(株)、共栄産業(株)、(株)京浜設備工業所、(株)ケイ・ワイ、(株)康栄社、興信工業(株)、(株)光電社、興和工業(株)、(株)小松工業、相模設備工業(株)、三機工業(株)、三建設備工業(株)、(株)三冷社、(株)城口研究所、神中工業(株)、新日本空調(株)、新菱冷熱工業(株)、須賀工業(株)、清進電設(株)、第一工業(株)、第一設備工業(株)、(株)ダイエイファシリティ、大成温調(株)、大成設備(株)、ダイダン(株)、(株)タイレクリエーション、高砂熱学工業(株)、中央電器住設(株)、(株)司工事、(株)テクノ菱和、東洋水工(株)、東洋熱工業(株)、(株)西原衛生工業所、(株)日設、(株)ニッセツ、NEOファシリティ(株)、万里設備(株)、日比谷総合設備(株)、(株)ヘルツ、(株)マクティム、三沢電機(株)、南設備工業(株)、(株)ヤマト、(株)ユウサービス、(株)ヨコレイ、菱和設備(株) (敬省略)

# 令和6年度第1回研修会を開催 ～若者を知る、バックオフィスを活かす～ 主催：研修委員会



田辺 直子氏

(一社) 建設ディレクター協会  
理事

黒須 智紀氏

神奈川県立藤沢工科高等学校  
教諭

## 1 研修の概要

10月29日(火)午後2時から研修会を万国橋会議センター&オンライン (Zoom) で開催し、54名の方に参加をいただきました。

冒頭のあいさつで、東軒研修委員長は「建設業界の人材確保は大変厳しい。こうした状況を変えるには若者の考えを知り、現場の働き方を変える必要がある。今日の成果を日々の業務の改善に生かしてほしい」と呼び掛けました。

- 講演1 テーマ 現場の可能性を広げる～建設ディレクター  
講師 田辺 直子氏 ((一社) 建設ディレクター協会 理事)
- 講演2 テーマ 高校生の価値観、就職先選択の要因分析  
講師 黒須 智紀氏 (神奈川県立藤沢工科高等学校 教諭)

## 2 講演の要旨

講演1：田辺 直子氏	講演2：黒須 智紀氏
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 働き方改革等が必要な理由 長時間労働の是正、女性の職域拡大</li> <li>・ 建設ディレクターに期待できる効果 技術者が現場業務に集中できる チームで働く体制づくり</li> <li>・ 事例紹介</li> <li>・ 持続可能な建設業を目指した視点 地方の雇用創出、企業の成長・専門職の人材育成、 業種連携の強化、デジタル化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工業高校の時代変遷 就職率、就職内定率、求人倍率</li> <li>・ 工業高校を選んだ理由</li> <li>・ 高校卒業後の進路 進路決定の時期、理由</li> <li>・ 高校生の考え方 就職動機、将来像、会社選択条件</li> <li>・ 進路指導の考え方 生徒の力、興味・関心、将来構想</li> </ul>

## 3 質問&回答

- (質) 建設ディレクターを採用したいが、採用した従業員に具体的に何からさせたらよいかわからない。ヒントが欲しい。
- (答) まず、技術者のトップが新しい価値観を受け入れることが必要。その上で技術者と建設ディレクターが密にコミュニケーションが取れるよう、建設ディレクターを工事事務所に配属し、最初は写真管理などの仕事を細分化して与えることで可能性が見えてくると思う。
- (質) バックオフィス人材を育てるために、まず、従業員に建設ディレクターの講習を受けさせてみるのはどうか。
- (答) 建設ディレクターを希望する方はよいが、他の仕事をしている方に受講させても、受講者のモチベーションを考えても、十分な効果が得られないことを懸念する。

## 日空衛関東支部連絡協議会がさいたま市で開催

(一社)日本空調衛生工事業協会関東支部連絡協議会が令和6年11月5日(火)に埼玉県さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」において開催されました。

協議会では、(一社)埼玉県空調衛生設備協会の長沼会長、黒田関東支部長、日空衛の藤澤会長のあいさつに続き、来賓として埼玉県議会の齊藤議長、埼玉県県土整備部の吉澤部長が祝辞を述べられました。

次に、関東支部の事業報告及び「独占禁止法等の法令違反に対する厳しい制裁」をテーマとしたコンプライアンス研修を東空衛の根本事務局長が行い、違法行為や不祥事に対し強い認識を持つことの必要性を訴えました。

続いて、日空衛の高橋専務理事より本部報告として、日空衛の働き方改革の推進やカーボンニュートラル行動計画、日空衛中期ビジョン「日空衛2025」などの取り組みやCCUSや国の制度改正の動向などについて報告がありました。

最後に、脱炭素社会に向けた企業会員の取り組みや民間企業を対象とする設備工事のニーズなど各構成団体が地元の現況について報告して協議会を終了しました。

当工業会からは、有井会長、阿部副会長、三澤副会長、小松理事、鈴野専務理事が出席しました。



## 定例理事会議事報告 (7月・9月・10月・11月)

### 7月定例理事会 (第609回理事会)

7月12日(金)午後4時30分から理事会を開催しました。

1. お祝い金贈呈 (有井会長の令和6年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞)
2. 協議事項なし

### 9月定例理事会 (第610回理事会)

9月13日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 正会員入会申込みについて
2. 日空衛「第29回全国会議」について
3. 日空衛「関東支部連絡協議会」について
4. 横浜市「空調衛生設備工事の安定受注に向けたワーキング」への対応について

### 10月定例理事会 (第611回理事会)

10月11日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 日空衛「第29回全国会議」の運営について
2. 中間決算について
3. 令和7年以降の理事会開催日について

### 11月定例理事会 (第612回理事会)

11月8日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和7年 新年賀詞交換会について

# 令和6年度意見交換会実施報告

令和6年度に行政機関、議員団と16回の意見交換会を開催しましたので、その概要を報告します。

## 1 行政機関等

相手先	実施日	テーマ
横浜市財政局契約部	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度横浜市入札・契約制度の見直し</li> <li>電子契約の導入に伴う手続きの変更</li> <li>◎令和7年度横浜市予算への要望               <ul style="list-style-type: none"> <li>最低制限価格の引き上げ</li> <li>インセンティブ発注</li> <li>機器類へのスライド条項の適用</li> <li>機械設備保守の最低制限価格の設定</li> </ul> </li> </ul>
(公財) 横浜市建築保全公社	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度工事満足度調査結果</li> <li>令和7年度横浜市予算への要望</li> <li>機器類へのスライド条項の適用</li> <li>産後パパ育休（出生時育児休業）への対応</li> <li>会員意識調査及び横浜市建築保全公社工事受注会員向けアンケート結果</li> </ul>
横浜市財政局公共事業調整課	7月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市週休2日制度の改定</li> </ul>
横浜市建築局	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度横浜市予算への要望</li> <li>会員意識調査の報告</li> <li>令和6年度横浜市の発注見通し及び今後</li> <li>横浜市機械設備課発注工事の入札状況</li> <li>情報共有システム（ASP）</li> <li>女性定着モデル工事の実施</li> </ul>
横浜市財政局・経済局	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合評価落札方式の評価項目改訂</li> <li>脱炭素化に向けた支援制度</li> </ul>
横浜市教育委員会事務局	7月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立学校空調機新設・更新</li> </ul>
横浜市技監	8月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>GHPの入札時と購入時の価格差の解消</li> <li>最低制限価格の引き上げ</li> </ul>
横浜市財政局契約部契約第一課	11月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子契約の利用拡大</li> <li>再度入札（2回目）案件の拡大</li> <li>不調時の金入内訳書の公表</li> </ul>

## 2 国・県・横浜市議会議員団

要望先	相手先	実施日	主な要望事項
国	立憲民主党神奈川県総支部連合会	8月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>長時間労働の解消</li> <li>業種区分に機械設備一式工事等の新設</li> <li>産後パパ育休（出生時育児休業）の運用</li> </ul>
県	自民党神奈川県議会議員団	7月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>最低制限価格の引き上げ</li> <li>公共工事の予算確保</li> <li>県補助事業の分離発注及び週休2日制の採用</li> <li>PFI事業の限定実施</li> <li>インセンティブ発注の拡大</li> <li>長時間労働の解消</li> <li>県立学校設備工事の県機関直接発注方式の採用</li> <li>工業高校の設備専門学科等の拡充</li> </ul>
	公明党神奈川県議会議員団	7月25日	
	日本維新の会神奈川県議会議員団	7月24日	
	かながわ未来神奈川県議会議員団	7月11日	
横浜市	自民党横浜市支部連合会	6月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>最低制限価格の引き上げ</li> <li>公共工事の予算確保</li> <li>分離発注の継続</li> <li>発注時期の平準化</li> <li>長時間労働の解消</li> <li>インセンティブ発注の拡大</li> <li>「機械設備保守」への最低制限価格の設定</li> </ul>
	公明党横浜市議員団	6月18日	
	立憲民主党横浜市議員団	6月18日	



# 学校通信

## — 総合技術科 住環境系 —

### ◆ 藤沢工科高等学校 ◆

住所 〒252-0803 藤沢市今田744

TEL 0466 (43) 3402

FAX 0466 (43) 4942

学校長 小林 隆宏

### 令和6年度 藤沢工科高等学校 住環境系2年生 現場見学会

実施日： 令和6年5月20日(月)10時から15時

見学場所： 三機テクノセンター

見学者： 住環境系2年生 33名 (男子 31名、女子 2名)

内容： 三機テクノセンターでの安全体験、技術エリアでの施工管理に関する説明、  
三機工業(株)の事業概要説明

本校は従来の工業高校とは違い、全員が「総合技術科」として入学し、1年時はものづくり全般について学んでいきます。そして、2年次からは興味・関心や進路・適性に合わせて6つの系(専門)から1つの系を選択します。6つの系には、生産技術系・情報通信系・建築系・都市土木系・総合デザイン系、そして住環境系が設置されており、多くの専門から選択をすることができます。

本校は住環境系において設備分野を学ぶことのできる県内唯一の学校です。設備分野の理解を深めるために、2年次の夏季長期休業期間にインターンシップの必修、年1~2回の現場見学会、外部講師による出前授業といったカリキュラムで少しでも即戦力となる技術者の育成に取り組んでいます。

今回は三機テクノセンター様のご協力のもと、現場見学を実施いたしましたので概要をご報告いたします。

本校生徒を受け入れていただきました三機テクノセンター様、また、生徒の移動手段としてマイクロバスを手配していただきました神奈川県空調衛生工業会様には、この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

以下は、生徒たちの感想となります。

安全のために、どのようなことに気を付ければいいのかを学べる場所や実際にどこが間違っているのかを考えて確認したり、見比べることで配管の流れやすい角度、流れにくい理由がわかったりと、とにかく歩いて回ってみて考えて体験してと記憶に残るような工夫がされていて凄かったです。また、壁や床に動画が映し出されて、製品とともに解説をしてもらえるのも理解がしやすくよかったです。水の話などを聞いたとき、学校の授業で学んだことといくつか繋がって楽しく感じました。個人的に興味を惹かれたのは外にある井戸で、災害などがあった際に使用するのだそうですが、水を出せば出すほどいい水になると言っていてそんなことがあるのかと驚きました。他にもミストを設置しており、このような希望や問題点からこのようなものを作ったといった話から学べるものがたくさんあって、良い経験になりました。(住環境系2年女子)

三機テクノセンターを見学してみて、研修施設なのに敷地が広く、研修生が生活する部屋も、そこら辺のビジネスホテルより大きくトイレ風呂が別でした。衛生、空調、足場、水道、電気と数多くの分野があり自分の行きたい道がない人でも入れば見つけられると思いました。そこで働いている人達も皆さん人柄がよく優しく教えてくれました。行って良かったと思います。(住環境系2年男子)

三機テクノセンターのことを事前に下調べしたときに技能や研修などのワードがたくさんあり「多分工業の研究所かな」と思っていた。初めて研究施設に来たがすぐに技術力のすばらしさに気づいた。社員の方の丁寧な説明とそれぞれのブースで実体感してみても、「ここではこういう状況になることがあり、そのときにはこうすればいい。」という対応の仕方を知ることができたのがとてもよかったです。(住環境系2年男子)



## 令和6年度 出前授業について

実 施 日： 令和6年7月11日（木）

受 講 者： 総合技術科 住環境系 3年生

テ ー マ： 空調機器内での冷媒の役割と冷媒が自然界に及ぼす影響について、および、施工管理業務について学ぶ。

講 師： 株式会社ヨコレイ

内 容： [株]ヨコレイ] (90分)

- ・ 業界説明と空調機器の原理について
- ・ 施工管理という仕事とは
- ・ 空調用冷媒の回収作業体験

本校住環境系では、外部講師をお招きして「出前授業」を積極的に取組んでいます。

その一環として、3年生は卒業後の進路も控えていることから、より専門的な内容をご講義いただきたいので、神奈川県空調衛生工業会様へご依頼し、3年生向けの体験も交えた講座を実施していただきました。

今回の出前授業では、施工管理業務に従事されていらっしゃる方から「施工管理という仕事」について、実際の現場の画像などを用いてご説明いただきました。また、冷媒の回収作業や、銅管のフレア加工など通常の授業では取り組むことができない体験をすることができました。卒業後の進路先を決めるタイミングでの講義であったため、生徒たちにとっては大変貴重な進路指導の一助となりました。

最後に、本来業務が多忙のところ、本校生徒のためにお時間を作っていただきまして、誠にありがとうございました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

今後も、このような出前体験授業を取り入れまして、社会で活躍できる人材の育成に努めてまいりますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

業界説明と空調機器の原理について



フロン回収体験



フレア加工体験



## 令和6年度インターンシップ参加報告書

受入期間： 令和6年7月23日～8月27日の期間内の3日間

受入会員： 8社（川本工業(株)・エルゴテック(株)・三沢電機(株)・(株)光電社・新冷熱工業(株)・  
(株)丹野設備工業所・(株)西原衛生工業所・(株)朝日工業社)

受入実習生： 総合技術科 住環境系2年生 28名

今年度も神奈川県空調衛生工業会のご協力のもと、本校2年生28名（内女子2名）がインターンシップを実施させていただきました。生徒たちは現場での作業風景や社会人としての素養を学ぶことができ、貴重な経験をすることができました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

以下は、生徒たちの感想となります。

実際に会社や現場で働いている人たちを見て、どのような仕事なのか詳しく知りたく参加しました。インターンシップでは工程表の種類や特徴の違いや使い分けの話を知り、現場の計画がどのように出来上がっていくのかを知ることができました。また、特に印象に残ったのは会社の雰囲気で全体的に仲が良く、気軽に話せる関係なんだと感じました。このインターンシップを通じて、挨拶や疑問を質問にすることの大切さについて感じる事ができました。今後も資格勉強や学校の勉強などで疑問が出てきたら、必ず、質問をし、疑問を残さないようにしたいと思います。  
(住環境系2年女子)

僕は就職や進学を考えるためにインターンシップに参加しようと思いました。建設業は工事をずっと行うものだと考えていましたが、実際にインターンシップに参加したところ、営業をしている方や設計をしている方など、色々な仕事があるのだと感じました。特にCAD体験では、設計の仕事を身近に感じる事ができ、自分の知らない建設業の姿に触れることができました。この体験で空調の業界への興味が湧き、設備業のことをもっと知りたいと感じました。

(住環境系2年男子)

元々建設業に興味関心があり、建設会社のイメージを明確にしたかったため、インターンシップに参加しました。現場見学では、多くの会社が一つの現場の中において、多くの人や会社が協力しあって工事は行われるのだと驚きました。また、2日目に行った作業所ではルームエアコンの取り付けを行わせていただき、建設業のものづくりの楽しさを感じることができました。この経験を基に様々な方面から自分のやりたいことを見つけたいと思います。  
(住環境系2年男子)



新菱冷熱工業(株)



エルゴテック(株)

## 令和6年度横浜市優良工事表彰式

横浜市の令和6年度優良工事表彰式が、令和6年11月6日(水)横浜市庁舎において開催されました。

この表彰式は、横浜市が発注した工事を優秀な成績で施工した施工会社及び現場責任者の方々に對して、その業績を顕彰するために毎年行うものであり、施工会社表彰は今回で45回目、現場責任者表彰は18回目となります。

本年度の優良工事施工会社表彰には、設備部門が16社、建築部門6社、土木・造園部門が40社の合計62社が、また、現場責任者表彰には、設備部門が10名、建築部門が2名、土木・造園部門が32名の合計44名が選ばれ、それぞれ各部門の代表者に山中 竹春市長から、表彰状が手渡されました。

当工業会会員からは、優良工事施工会社表彰で次の3社が、また、優良工事現場責任者表彰で次の2名の方が表彰されました。

〔敬称略〕

### ◇優良工事施工会社表彰〔設備部門〕

川本工業株式会社 代表者 川本 守彦  
株式会社康栄社 代表者 木匠 勲  
株式会社ヨコレイ 代表者 有井 清

### ◇優良工事現場責任者表彰〔設備部門〕

伊藤 克行 (川本工業株式会社)  
宮本 雅敏 (株式会社ヨコレイ)

## (公財) 横浜市建築保全公社 令和6年度優良工事施工者及び優良現場代理人表彰式

(公財) 横浜市建築保全公社による令和6年度優良工事施工者表彰式が、令和6年11月27日(水)ロイヤルホールヨコハマにおいて開催されました。

この表彰式は、公共建築物の修繕工事に関わる施工者の技術及び意欲の向上を促すとともに、工事の品質及び安全性の向上を図ることを目的として特に優れた技術により工事を完成させた施工者の方を対象に毎年実施しています。

本年度の優良工事施工者の受賞者は、建築部門から9社、電気設備部門から6社、機械設備部門から5社が表彰され、当工業会会員からは、次の2社が表彰されました。

また、優良現場代理人受賞者は、建築部門から11名、電気設備部門から6名、機械設備部門から5名が表彰され、当工業会会員からは、次の1名が表彰されました。

〔敬称略〕

### 【優良工事施工者表彰】

興和工業株式会社 代表取締役 小堀 段  
株式会社司工事 代表取締役 清田 真弘

### 【優良現場代理人表彰】

興和工業株式会社 岩崎 浩一

# 親 睦 会 報 告

## ◎令和6年度前期ボウリング大会



優勝者 滝澤 純平 氏

渉外委員会主催のボウリング大会が、令和6年7月19日(金)に「Hamabowl」において22名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝 滝澤 純平 [イシグロ(株)]  
準 優 勝 稲垣 聡 [(株)稲垣冷熱]

## ◎令和6年度前期麻雀大会



優勝者 小堀 段 氏

渉外委員会主催の麻雀大会が、令和6年8月23日(金)に麻雀クラブ「ロン」において16名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです

優 勝 小堀 段 [興和工業(株)]  
準 優 勝 広瀬 憲一 [(株)ケイ・ワイ]

## ◎令和6年度前期釣大会



優勝者 野上 善紹 氏

渉外委員会主催の釣大会が、令和6年9月13日(金)に金沢漁港「三春丸」において12名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝 野上 善紹 [(株)光電社]  
準 優 勝 福山 和弘 [川本工業(株)]



ボウリング大会参加者の皆様



釣り大会参加者の皆様

## ◎令和6年度後期ゴルフ大会



優勝者 白石 康夫 氏

渉外委員会主催のゴルフ大会が、令和6年10月10日(木)に横浜カントリークラブにおいて39名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝 白 石 康 夫 〔和光重量運輸(株)〕  
準 優 勝 稲 垣 聡 〔(株)稲垣冷熱〕  
ベ ス グ ロ 賞 田 村 春 夫 〔日 本 電 技 (株)〕



ゴルフ大会参加者の皆様

## 新 会 員 紹 介

### 《正会員》

(令和6年10月入会)

- ・ 齋久工業株式会社 横浜支店  
支店長 堀内 紀男  
〒220-8129 横浜市西区みなとみらい二丁目二番一号  
TEL 045-264-8161 FAX 045-264-8162

## 会 員 に 関 わ る お 知 ら せ

会員に関わるお知らせにつきましては、工業会ホームページに掲載の「会員名簿」をご参照下さい。

**SINKO** 空調をデザインする会社  
A/R DESIGN COMPANY

## 空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



**健康空調**

UVCランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。



**オクージオ**

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や、試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

**新晃工業株式会社** [www.sinko.co.jp](http://www.sinko.co.jp)

本社 Tel/06-6367-1811	大阪支社 Tel/06-6367-1801	 <small>お問い合わせはこちら</small>
東京支社 Tel/03-5640-4155	名古屋支社 Tel/052-581-8661	

つくる人に最適を。  
くらす未来に快適を。





**日本管材センター株式会社**

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材・国内外総合商社

本社：〒107-8431 東京都港区赤坂 1-1-14 野村不動産溜池山王ビル  
TEL 03(6880)5111(大代表) FAX 03-6880-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4  
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

**UCHIDA** 

設備工事業向け基幹業務システム

## スーパーカクテルCore

設備工事・保守

販売～工事～保守の管理を一元化



**内田洋行 ITソリューションズ**

〒135-0034 東京都江東区永代 1-14-5 永代ダイヤビルディング

☎ **03-6773-7788**

✉ [its\\_info@uchida-it.co.jp](mailto:its_info@uchida-it.co.jp)

<https://www.uchida-it.co.jp/product/coresetsubi/>

スーパーカクテル 設備工事

詳しくは  
WEBへ



 弁護士法人  
**萬國橋法律事務所**

**業務内容**

- 不動産関連（明渡し、借地、借家）
- 契約
- 企業法務
- 相続関連（遺産分割・遺留分・遺言）
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002  
横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階  
TEL：045-680-0260 FAX：045-680-0269  
[info@bankoku-law.jp](mailto:info@bankoku-law.jp)



## 今後の行事予定

### ◇ 令和7年 新年賀詞交換会

日 時：令和7年1月17日(金) 午前11時～

場 所：ホテルニューグランド

### ◇ 第58回定時総会

日 時：令和7年5月16日(金) 午後2時～

場 所：ロイヤルホールヨコハマ

※詳細は、確定次第、開催案内をお送りいたします。

## 編集後記

2024年は過去最高の暑さと言われた夏となりました。10月を過ぎても真夏日を記録したり、はたまた急激な寒さに見舞われたりと体調管理が非常に難しかったかと思います。

普段の週末は野球の審判をやっているのですが、昨夏は熱中症で試合中に倒れた経験があります。今年は倒れないようにしよう!と過剰なぐらいの熱中症対策を実施しました。

その中で本当に効果があることを実感したのは日焼け止めです。

昨年の夏の甲子園大会で優勝した慶應義塾高校の丸田選手が日焼け止めを使って、日焼けによる疲労防止の効果についてインタビューで答えていたのを思い出しました。

野球選手が日焼け止めなんで…と思ったのですが、今年は試しにと塗って活動したところ、日焼けのヒリヒリ感から解放され十分な睡眠を取ることができ、熱中症の症状が出ることを抑えることが出来ました。

百聞は一見に如かずではないですが、やってみると効果を実感することがあります。

会員の皆様も何か一つ行動を変えてみるのはいかがでしょうか。

(S.F)

